

## JR東日本グループの農業参入と株式会社JRアグリ仙台の事業内容について ～地域とともに、農業の発展を目指します～

- JR東日本グループでは、「グループ経営構想V ～限りなき前進～」の中で「地域に生きる」を一つのコンセプトとし、地産品の販路拡大や地域の6次産業化に向けたものづくりに取り組んでいます。
- 地域の農産物の「作り手」が減少しているという現状に接し、地域の先進農家と提携し、株式会社JRとまとランドいわきファーム(2014年9月設立)、株式会社JR新潟ファーム(2016年1月設立)を設立しました。
- この度、宮城県内の先進的な生産者、加工業者とJR東日本東北総合サービス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社が提携。農作物生産、商品開発、直売所、飲食店の一体的な経営により、出口のある農業を展開する、株式会社JRアグリ仙台を設立しました。
- この取組みを通じて、農産物の付加価値向上や農産物の更なる販路拡大を推進し、農業の発展を目指します。

### 1 会社概要

- 商号：株式会社JRアグリ仙台
- 所在地：宮城県仙台市
- 設立日：2017年1月27日(金)
- 代表者：代表取締役社長 笠原治
- 資本金等：12百万円
- 出資者：有限会社川口納豆、JR東日本東北総合サービス株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、一般財団法人蔵王酪農センター、遠藤耕太、門傳英慈、笠原治
- 役員：取締役 門傳英慈、取締役 遠藤耕太、取締役(非常勤) 西條清和、取締役(同) 石井圭  
監査役(非常勤) 渡邊剛生



## 2 仙台市の認定農業者に認定されました

農業経営基盤強化促進法に基づき、農業経営改善計画を仙台市に申請し、2017年2月15日付で認定農業者となりました。これにより農業の担い手として効率的かつ安定的な経営に取り組みます。

## 3 農地所有適格法人になりました

仙台市若林区下飯田地区、同三本塚地区の農地約80aについて、農地法第3条の規定による許可申請(賃借)を仙台市農業委員会に行い、2017年3月1日付で許可をいただきました。

## 4 事業内容

生産、商品開発、販売事業の一体経営により、「出口(販路)のある農業」を展開します。



### 生産事業

営農開始時は主食用米と園芸品目(リーフレタス、にんじん、ねぎ等)を作付け。自社直売所の販売状況等を踏まえ、ニーズに合わせた多品種栽培や新品種導入に取り組んでいく。

将来的には、地域や関係機関との調整のもと、南東北において農地を拡大。酒米や果樹の生産にも取り組んでいく。

### 自社農場

所在地 仙台市若林区三本塚地区  
及び下飯田地区  
面積 80a (露地畑30a + 水田50a)

(農作業)  
作業員 当社社員及びパート雇用  
機械等 遠藤耕太より賃借



### 販売事業

#### ■直売所・飲食店の運営

自社農産物の販売及び情報発信の基幹店舗として、仙台駅南側の仙台駅屋上駐車場入口南側スペースに自社直売所、飲食店を開設。

2年目以降、南東北において店舗を開発していく予定。

#### ■出張販売の取り組み

首都圏エリア(上野駅、大宮駅等)において産直市を運営する。

### 商品開発事業

自社農産物を使用した商品開発等により農産物の価値を高め、地域一体となった1×2×3の連携体制の構築を推進する。

(参考)直売所・飲食店イメージ図



## 5 当面のスケジュール

- 2017年3月～ 農産物の生産開始
- 同 8月～ 直売所・飲食店の営業を開始

## 6 設立パートナー

### ○門傳 英慈

有限会社川口納豆 代表取締役

- 所在地 宮城県栗原市一迫字嶋躰小原10
- 経営面積 水田6ha、畑2ha、ハウス600坪
- 作付品目 水稲(ひとめぼれ、酒米、飼料用米)、大豆、牧草
- 事業  
・納豆の製造販売  
・企業連携による商品開発(鶏卵、日本酒、せんべい)  
・栗原市の社会福祉法人NPOステップアップと連携した障害者就労支援(鉄骨ハウス貸出や食品包装作業を委託)  
・自社農産物(野菜類)において、国際的農産物の安全管理規格「グローバルGAP」認証を取得(平成26年7月)



### ○遠藤 耕太 専業農家

- 所在地 宮城県仙台市若林区三本塚中谷地277
- 経営面積 水田20ha、畑1.8ha、ハウス600坪
- 作付品目 水稲(ひとめぼれ、つや姫、みやこがねもち、飼料用米)  
園芸品目(リーフレタス、トマト、たまねぎ、にんじん、ねぎ、ブロッコリー等)
- 取組  
・宮城県青年農業士に認定  
・東日本大震災により農地が津波で被災したことに伴い農作業ができなくなったことを受け、生産事業と飲食事業を核とした農業生産法人耕(カルチエ)を立ち上げ(平成23年10月)  
※農地復旧に伴い、平成26年10月退職



### ○一般財団法人 蔵王酪農センター

- 所在地 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字七日原251-4
- 設立 昭和35年2月3日に神奈川県厚木市に設立(昭和39年に宮城県蔵王町へ移転)
- 経営面積 110ha(採草地、施設含む)
- 施設 ふれあい牧場、蔵王チーズ工場、直売所、手作り体験館、飲食店
- 事業  
・農場事業(エコフィード供給事業、酪農部門の収益向上等)  
・酪農普及事業(チーズづくり、アイスづくりなど酪農体験の実施等)  
・チーズ事業(国産ナチュラルチーズ製造技術研修会等)  
・販売事業(高付加価値商品の開発、販売推進等) 等

